

「人を対象とする生命科学・医学系研究についての情報公開文書」

研究課題名：コロナ禍の自粛生活が大学生の運動習慣とストレスに与えた影響について

・はじめに

この研究では、コロナ禍の自粛生活下における運動習慣と生活習慣の関連について調査するとともに、自粛生活が与えたストレスを調査します。

群馬大学に通う学生のコロナ禍の運動習慣や生活習慣の実態やコロナ禍のストレス及びストレスの対処方法、必要とされている支援についての調査は行われていません。

今回、コロナ禍の自粛生活における大学生の運動習慣や生活習慣の実態や自粛生活中的ストレスを明らかにするとともに、学生のニーズや大学側の支援の必要性を知り、学生生活の質の向上に貢献していきたいと考えています。

こうした研究を行う際には、血液、組織、細胞など人のからだの一部で、研究に用いられるもの（「試料」といいます）や診断や治療の経過中に記録された病名、投薬内容、検査結果など人の健康に関する情報（「情報」といいます）を用います。ここでは、既に保管されているこうした試料や情報の利用についてご説明します。

・研究に用いる試料や情報の利用目的と利用方法（他機関に提供する場合にはその方法を含みます）について

無料通話アプリのLINEを用いて、無記名自記式のアンケート配布し、回答いただきます。集計されたデータを用いて、大学生の運動習慣や生活習慣の実態や自粛生活中的ストレスを調査いたします。

・研究の対象となられる方

2021年4月からの前学期に、群馬大学医学部保健学科に在籍している全学生の648名の方が対象になります。但し、休学されている方（10名）は除きます。

対象となることを希望されない方は、相談窓口（連絡先）へご連絡ください。希望されなかった方の試料または情報は、研究には使用しません。

また、学生がアンケート調査に協力することを希望されない保護者の方は、下記アンケート調査期日までに相談窓口（連絡先）までご連絡をお願いします。

・研究期間

研究を行う期間は学部等の長承認日より 2022 年 3 月 31 日までです。実際のアンケート調査は、医学部長承認日から 2021 年 8 月 31 日の間で実施します。

・研究に用いる試料・情報の項目

無記名自記式のアンケートで、大学生の性別、学年、専攻、アルバイト、サークル活動、運動習慣、生活習慣（睡眠、食事）、健康感、ストレスの種類とストレスへの対処法、大学や教員が行った支援の利用状況、必要とする支援について回答いただき、集計したデータを解析いたします。

・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

この研究はアンケート調査のため、5 分～10 分程度の時間的拘束が生じますので、アンケート調査期間内で、お時間に余裕がある時に回答をお願いします。アンケート調査のため健康被害が生じることはありません。また、このアンケート調査への回答は個々の学生の成績評価には一切関係しません。

対象者への謝礼はありません。また、研究対象者の経済的負担もありません。

・個人情報の管理について

個人情報の漏洩を防ぐため、群馬大学大学院保健学研究科看護学講座においては、個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしています。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は含まれません。

・試料・情報の保管及び廃棄

収集したデータは電子媒体（USB メモリ）に保存し、保健学研究科大山研究室内の施錠したキャビネットにて保管します。研究情報の管理責任者は、保健学研究科看護学講座教授の大山良雄です。この研究の研究期間終了から 10 年後の 2032 年 3 月 31 日に電子媒体に保存したデータを完全に消去し、かつ、電子媒体を初期化いたします。

・研究成果の帰属について

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合の特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたにこの権利が生じることはありません。

・研究資金について

この研究は群馬大学医学部保健学科看護学専攻の卒業研究にあたるため、群馬大学の運営費を用いて研究を行います。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではない、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われないのではない（企業に有利な結果しか公表されないのではない）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

・研究組織について

この研究は、群馬大学医学部保健学科看護学専攻の卒業研究にあたるため、保健学科の教員と学生が研究に参加しています。

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

研究責任者

所属・職名：群馬大学大学院保健学研究科看護学講座・教授

氏名：大山良雄

連絡先：群馬大学大学院保健学研究科看護学講座 大山研究室

電話、FAX 共通：027-220-8932

E-mail:ohyamay@gunma-u.ac.jp

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学部保健学科看護学専攻・4年

氏名：町田琴音

連絡先：群馬大学大学院保健学研究科看護学講座 大山研究室
電話、FAX 共通：027-220-8932

研究分担者

所属・職名：群馬大学医学部保健学科看護学専攻・4年
氏名：真庭結
連絡先：群馬大学大学院保健学研究科看護学講座 大山研究室
電話、FAX 共通：027-220-8932

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

試料・情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：群馬大学大学院保健学研究科看護学講座教授（責任者）
氏名： 大山 良雄
連絡先：〒371-8514
群馬県前橋市昭和町 3-39-22
Tel、Fax 共通：027-220-8932
E-mail：ohyamay@gunma-u.ac.jp
担当：大山 良雄

上記の窓口では、問合せ・苦情等の他、次の事柄について受け付けています。

- （１）研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 ※他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- （２）研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- （３）研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明

(4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知

- ①試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
- ②利用し、または提供する試料・情報の項目
- ③利用する者の範囲
- ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
- ⑤研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法